

平成20年度 まつかわ町民提案型まちづくり事業計画一覧表

No.	事業の種類	分野	新規継続	事業名	申請団体名	代表者名	関係課・局	事業の概要	補助率(%)	計画		プレゼン	認定補助金		指示事項等
										事業費	要望補助金額		事業費	採択補助金額	
1	まちのにぎわい創出	歴史・文化	新	「獅子舞囃子・狐の嫁入り」祭典備品購入事業	古町区	区長 橋本 喜治	生涯学習課 産業振興課	松川町の史跡大島城跡で5月3日開催の台城つつじ祭りのイベントの種目に狐の嫁入りがあるが脇役の衣装が不揃いの為、統一を図りたい。又、台城つつじ祭りを始め春秋のまつりの獅子囃子の笛は経年使用の為、鳴りが悪く練習にも今一熱が入らないところがあり、双方の催し物は古町区として青少年育成と地元定住者の確保の一環としての後継者育成に力を入れており、古町区の活性化を図るにも大いに意義がある。	50	181,650	90,000		181,650	90,000	特になし
2	まちのにぎわい創出	観光	新	美しい両アルプスを眺め車の長旅の疲れをいやす施設	信州くだもの観光協会	会長 杉山 正臣	産業振興課	仮案内所設置に伴い来町したお客（特に雨天の時）の休憩や車の長旅の疲れをいやす休憩、美しい両アルプスを眺め当町特産のジュース販売の休憩所設置を行う。（屋外テントとイス）	50	262,500	131,000	○	不採択	—	仮案内所は、本来農村交流センター内に設置すべきものと考えられます。農村交流センター建設計画があり、今後の見通しが予測できないため建設後に再度計画の建て直しをしてください。
3	公益活動支援	自然保護	新	蛍の生息環境を守るための活動	弥久司自治会	自治会長 菅沼 秀国	生涯学習課	弥久司地籍の長光寺前の八反井は数年前「かわにな」が絶滅の危機になりました。その後、地元有志による保護活動が実を結び復活の兆しが見られます。ところがこの頃「かわにな」を採取する人が見られ、再び絶滅の危機となりました。「かわにな」保護の立て看板を設置して、啓発し、増殖を図りさらに蛍の保護つなげ、蛍の飛び交う地域にしたい。	50	36,225	18,000		36,225	18,000	特になし
4	まちのにぎわい創出	商業	新	「ごぼとん井」ブランド化定着PR	ごぼとん井会	代表 松沢 喜好	産業振興課 こども課	中学校卒業生に「ごぼとん井」を提供し、故郷の名物として覚えていただき愛着心を育てたい。 観光協会に同行し、試食井の提供、マップチラシの配布を行い「ごぼとん井」をPRし誘客を図る。	75	314,000	218,000	○	314,000	218,000	特になし
5	公益活動支援	姉妹都市交流	新	交流を通じての地域づくり事業	名子地区公民館	館長 水野 泰秀	生涯学習課	牧之原区公民館と名子地区公民館相互の交流を通じて地域を担っていく人を育成する。 ・5月中旬に名子地区公民館・区会幹事で牧之原市に出向き、生産作業に参加、交流を図り情報交換を行なう。 ・11月下旬に牧之原公民館関係者約25名を迎え、クラブ発表を通じた交流を図る。	75	193,605	145,000		不採択	—	姉妹都市との交流は大変大切と考えます。しかし、一般町民が対象で応募等による研修ではないため、このような特定の人たちの研修はまちづくり事業と関連がないと考えます。
6	まちのにぎわい創出	歴史・文化	新	伝統芸能から大島地区に伝え残す、地域にぎわい創出事業	上大島地区公民館	館長 湯沢 徳晴	生涯学習課	2月3日に、伝統行事・こども教育として、地区内の各家庭を回る節分祭を行っている。近年では、町の施設等や姉妹都市の交流でも行い松川町の魅力発信事業として定着しているこの事業を後世に伝えたい。 しかし、平成3年に鬼面を購入し16年を経過して損傷が激しくなってきたため修繕を行いたい。	50	126,000	63,000		126,000	63,000	特になし
7	公益活動支援	生涯学習	新	松川ネイチャーズキッズ	松川ネイチャーズキッズ	代表 松尾 雅子	生涯学習課	小学生を中心に大人まで呼びかけ、松川町内の豊かな自然環境を利用した、自然観察や環境教育プログラムを体験し、自然が身近であることを知り、生命の尊さを学び、五感を研ぎ澄ませます。また、活動を通じてリーダーシップを育て、自発的に活動内容やルール作りのできる人材を育てる。	75	450,900	300,000	○	202,950	129,000	自然体験、環境学習は大変重要なことと考えます。今年度は、年間スタッフの育成とお試し講座ですので、立上げ経費を対象とします。なお、育成会活動等と協働できる方向にしてください。

平成20年度 まつかわ町民提案型まちづくり事業計画一覧表

No.	事業の種類	分野	新規継続	事業名	申請団体名	代表者名	関係課・局	事業の概要	補助率(%)	計画		プレゼン	認定補助金		指示事項等
										事業費	要望補助金額		事業費	採択補助金額	
8	公益活動支援	次世代育成	新	『案ずるより産むが優し』シンポジウム	心あるお産を求める会	代表 木下 由美子	保健福祉課	産科医師の減少、妊婦の受け入れの制限などにより身近に産める場所がなくなってしまった現在、妊娠・出産をやめようとする人も多くなってきている。地域に安心して産める場所があることが必要ですが、それとともに、私たち母親が子どもを産みたいという気持ちを持つことも大切だと思います。そこで、妊娠・出産を通じた女性やカップルの心とカラダと暮らしをサポートするパースコーディネーターである大葉 ナナコ氏（パースセンス研究所代表）を招いて『案ずるより産むが優し』シンポジウムを開催する。	75	260,000	195,000	○	県費補助 地域発元気づくり支援 金事業採択のため、事業計画取下げ【第2条第2項(2)】	—	
9	公益活動支援	自然保護	新	自然環境保全事業	上片桐自然友の会	代表 荒井 剛	生涯学習課	伊那谷自然友の会から講師を招き、勉強会や観察会を通じて、自然に対する見識を深める。 また、区有林内に有る山堤（大沢）の土手に自生するオミナエシやヤマユリが盗掘により、絶滅寸前の状況にある。保護柵で保護すると共に看板を立てて、自然保全の意識の高揚を図る。	50 75	144,250	97,000		94,250	59,000	防護柵は全額対象とし、講師料は半額対象とします。 町民が誰でも参加できるようにするなどの工夫をお願いします。
10	まちのにぎわい創出	道路・景観	新	上大島区桜山不動尊桜植栽事業	上大島区	上大島区長 金山 良秋	総務課 建設水道課	町道桑園増野横断線は平成18年度に開通して、自動車の交通が多くなりました。隣する桜山不動尊からの南アルプスの山並みを眺める景観はすばらしいものがあり、境内100m間に桜の苗木を植栽し、通行する人々が道路から見る景観を楽しみ、また、地域住民が集まり桜の下での交流の場としたい。	75	60,000	45,000		40,000	30,000	肥料、バックホーは対象外とし、苗木代を対象とします。
11	公益活動支援	道路・景観	新	うるおいのある竹林整備	中の村自治会	自治会長 米山 孝弘	建設水道課 産業振興課	町道34号線（福与中の村）は自治会の段丘をつなぐ重要な生活路線である。沿線の南側には10アールの竹林が生い茂り、これが冬期の交通に支障を来し、自然豊かな当地の景観を損ねている。間伐によって自然との調和と、交通の安全確保ができるよう竹林の整備を要望します。	75	169,650	127,000		不採択	—	竹林の伐採を行い公園整備とか花いっぱい事業など跡地が公共に利用できる事業であれば対象と考えますが、間伐のみは対象外とします。北部地区で共同購入した移動破砕機を有効利用してください。
12	まちのにぎわい創出	商業	新	地域のふれあい『ぺっかん楽市』	あらい商店街連合会	連合会長 大原 昭二	産業振興課	本町通りを歩行者天国（フカツ〜宮下写真館）にしてテント横丁を設営し、地産地消をコンセプトに、ラーメン販売等集客活動、ゴミ・ゴミ袋をなくすエコ的な祭りのモデルの『ぺっかん楽市』を開催する。	50 75	448,400	292,000	○	448,400	292,000	農家や地域の人たちを巻き込んだ事業に発展させてください。
合計										2,647,180	1,721,000		1,443,475	899,000	

平成20年度 まつかわ町民提案型まちづくり事業実績一覧表

No.	事業の種類	分野	新規継続	事業名	申請団体名	事業の概要	実績(円)	
							事業費	補助金額
1	まちのにぎわい創出	歴史・文化	新	「獅子舞囃子・狐の嫁入り」祭典備品購入事業	古町区	松川町の史跡大島城跡で5月3日開催の台城つつじ祭りのイベントの種目に狐の嫁入りがあるが脇役の衣装が不揃いの為、統一を図りたい。又、台城つつじ祭りを始め春秋のまつりの獅子囃子の笛は経年使用の為、鳴りが悪く練習にも今一熱が入らないところがあり、双方の催し物は古町区として青少年育成と地元定住者の確保の一環としての後継者育成に力を入れており、古町区の活性化を図るにも大いに意義がある。	181,650	90,000
2	公益活動支援	自然保護	新	蛍の生息環境を守るための活動	弥久司自治会	弥久司地籍の長光寺前の八反井は数年前「かわにな」が絶滅の危機になりました。その後、地元有志による保護活動が実を結び復活の兆しが見られます。ところがこの頃「かわにな」を採取する人が見られ、再び絶滅の危機となりました。「かわにな」保護の立て看板を設置して、啓発し、増殖を図りさらに蛍の保護つなげ、蛍の飛び交う地域にしたい。	36,225	18,000
3	まちのにぎわい創出	商業	新	「ごぼとん井」ブランド化定着PR	ごぼとん井会	中学校卒業生に「ごぼとん井」を提供し、故郷の名物として覚えていただき愛着心を育てたい。観光協会に同行し、試食井の提供、マップチラシの配布を行い「ごぼとん井」をPRし誘客を図る。	314,000	218,000
4	まちのにぎわい創出	歴史・文化	新	伝統芸能から大島地区に伝え残す、地域にぎわい創出事業	上大島地区公民館	2月3日に、伝統行事・こども教育として、地区内の各家庭を回る節分祭を行っている。近年では、町の施設等や姉妹都市の交流でも行い松川町の魅力発信事業として定着しているこの事業を後世に伝えたい。しかし、平成3年に鬼面を購入し16年を経過して損傷が激しくなってきたため修繕を行いたい。	126,000	63,000
5	公益活動支援	生涯学習	新	松川ネイチャーズキッズ	松川ネイチャーズキッズ	小学生を中心に大人まで呼びかけ、松川町内の豊かな自然環境を利用した、自然観察や環境教育プログラムを体験し、自然が身近であることを知り、生命の尊さを学び、五感を研ぎ澄ます。また、活動を通じてリーダーシップを育て、自発的に活動内容やルール作りのできる人材を育てる。	176,670	120,000
6	公益活動支援	自然保護	新	自然環境保全事業	上片桐自然友の会	伊那谷自然友の会から講師を招き、勉強会や観察会を通じて、自然に対する見識を深める。また、区有林内に有る山堤(大沢)の土手に自生するオミナエシやマユリが盗掘により、絶滅寸前の状況にある。保護柵で保護すると共に看板を立てて、自然保全の意識の高揚を図る。	166,510	59,000
7	まちのにぎわい創出	道路・景観	新	上大島区桜山不動尊桜植栽事業	上大島区	町道桑園増野横断線は平成18年度に開通して、自動車の交通が多くなってきました。隣する桜山不動尊からの南アルプスの山並みを眺める景観はすばらしいものがあり、境内100m間に桜の苗木を植栽し、通行する人々が道路から見る景観を楽しみ、また、地域住民が集まり桜の下での交流の場としたい。	40,000	30,000
8	まちのにぎわい創出	商業	新	地域のふれあい『ぺっかん楽市』	あらい商店街連合会	本町通りを歩行者天国(フカツ〜宮下写真館)にしてテント横丁を設営し、地産地消をコンセプトに、ラーメン販売等集客活動、ゴミ・ゴミ袋をなくすエコ的な祭りのモデルの『ぺっかん楽市』を開催する。	448,400	292,000
	合計						1,489,455	890,000